

## 第46回田川地区高校総体（春季大会）卓球競技実施要項

### 1 主催

田川地区高等学校体育連盟

### 2 後援

鶴岡市教育委員会 鶴岡卓球協会

### 3 主管

田川地区高体連卓球専門部

### 4 日時

5月6日（土）	8時00分	開場・準備・練習
	8時30分	監督会議
	9時00分	開会式（終了次第試合開始）
5月7日（日）	8時00分	開場・練習
	8時45分	競技開始

### 5 会場

藤島町民体育館

### 6 参加資格

大会基本要項に準じる

### 7 競技種目

学校対抗 個人の部 ダブルス シングルス

### 8 競技方法

（1）学校対抗は1複4単とし3番にダブルスを置き、ダブルスに出場した選手もシングルスに出場できるが、シングルの1番、2番に出た選手同士でダブルスを組むことはできない。

（2）原則的に各種目ともトーナメント方式により優勝を決する。ただし、出場数によっては顧問会議において協議する。

### 9 競技規則

（1）現行の日本卓球ルールを準用する。

（2）規定のゼッケンを必ず背中につけること。又、学校対抗並びにダブルスに出場する選手はJTТАロゴマーク入りの同一の服装を着用すること。

（3）引率責任者は、団体の場合校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

（4）外部指導者が監督・アドバイザーを務める場合には、別紙「外部指導者の登録規定」を遵守し「外部指導者申請書」を春季地区総体初日の朝までに提出すること。

（5）団体戦は、対戦チーム双方からエントリー選手のうち1名を審判にあてる。

（6）監督、シングルス・ダブルスのアドバイザーについて

学校職員・外部指導者は監督用のJTТАワッペン（平成17年度のもので可）、選手に

についてはゼッケンを着用のこと。

アドバイザーは、試合開始時に選手とともに競技場に入場する。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

#### 10 使用球

ニッター硬球 40mm (白)

#### 11 代表数

学校対抗 男子 6チーム 女子 3チーム

ダブルス 男子 10組 女子 6組

シングルス 男子 26名+2

(+2は昨年度県新人ベスト8の鶴東齋藤祐樹、瀬尾浩章が推薦出場のため)

女子 12名

#### 12 顧問総会及び組合せ会議

: 4月21日(金) 15:30 ~ 庄内総合高校

#### 13 締め切り: 学校一括田川地区高体連事務局まで(4月20日(木) 15:00 締切)

**組み合わせ資料作成の都合上、同日時まで、庄内総合高校富樫晃宛**

**以下のものをメール送信をお願いします。**

各校顧問メール送信済み

Excel ファイル「0402 地区総体(春)参加申込書(各校送付用)」

( E-mail : a-togashi@shonaisogo-h.ed.jp )